

(簡易) 暖房設備容量計算書

F P 軸組工法 (120mm) 様

鈴木不動産株式会社

冬期の外気温度	t1=	-2.0 °C
冬期の室内温度	t2=	21.0 °C
内外温度差	△t=	23.0 °C

建物形状	1F = 79.50㎡ ・ 2F = 79.50㎡
壁高さ	1F…2.85m + 2F…2.70m = 5.55m
0.5回換気量	159.00㎡×2.50m×0.5回 = 198.75m ³ /h
家族数(サイタル)	4人×27.7m ³ /h人 = 110.80m ³ /h
決定換気量 (二酸化炭素濃度=1000ppm)	140.00m ³ /h

延べ床面積	198.75 ㎡
総開口部	28.00 ㎡

…延べ床面積の18%

各部位の△t (k)	各部位の断熱力 ÷ (㎡k/w)	各部位の施工面積 × (㎡)	各部位の損失熱量 = (w)	備考
①天井断熱部の△t △t 23.0	天井断熱部の断熱力 6.300	天井断熱施工面積 90.00	天井部からの損失熱量 328.57	FP屋根パネル 140 mm
②大壁断熱部の△t △t 23.0	外壁断熱部の断熱力 5.400	外壁断熱施工面積 145.00	外壁部からの損失熱量 617.59	FP壁パネル 120 mm
③大壁木部の△t △t 23.0	外壁断木の断熱力 1.200	外壁断熱施工面積 30.00	外壁部からの損失熱量 575.00	120 mm 角柱 石膏ボード
④真壁断熱部の△t △t 23.0	外壁断熱部の断熱力 3.410	外壁断熱施工面積 0.00	外壁部からの損失熱量 0.00	mm
⑤真壁木部の△t △t 23.0	外壁木部の断熱力 0.875	外壁断熱施工面積 0.00	外壁部からの損失熱量 0.00	mm
⑥開口部の△t △t 23.0	開口部の断熱力 0.384	開口部施工面積 0.00	開口部からの損失熱量 0.00	
⑦開口部の△t △t 23.0	開口部の断熱力 0.666	開口部施工面積 28.00	開口部からの損失熱量 966.97	樹脂サッシ 複層ガラス
⑧床断熱部△t △t 23.0	床断熱部の断熱力 5.100	床断熱部の施工面積 72.28	床部からの損失熱量 325.97	FP床パネル フロア 105 mm
⑨床断熱部△t △t 23.0	床断熱部の断熱力 5.200	床断熱部の施工面積 7.22	床部からの損失熱量 31.93	FP床パネル 畳 105 mm
⑩計画換気量 (m ³) 140.00	計画換気量×比重量×比 140.00×1.20×0.29×23 =	熱×温度差 =	計画換気の損失熱量 1,120.56	第三種換気
㉑ 合計損失熱量	①+②+…+⑨+⑩ =		3,966.59 w	= 3411 kcal/h
熱損失係数(Q値)	㉑ w ÷ 23°C ÷ 198.75㎡ =		0.87 w/㎡k = 0.75kcal/㎡h°C	

◇FPパネル…0.023w/mk

◆I地区基準…1.6w/㎡k以下

◆III地区基準…2.4w/㎡k以下